






























こちらのページでは、2020年9月2日（水）、3日（木）に開催された**生物工学Webシンポジウム2020**での講演に関して、HPでの資料公開が可能なものについて、ダイジェスト版（PDF）を掲載しております。今後も講演者からの同意が得られたものを、追加掲載していく予定です。（**公開終了予定：2020年12月25日17:00**）。

シンポジウムの発表に関する著作権は発表者に帰属します。発表資料の全部または一部を、保存、改変、再利用、再配布、オンライン翻訳することを固く禁じます。オンラインでの学会活動の健全な発展のために、ルール厳守をお願いします。

| [WS1](#) | [WS2](#) | [WS3](#) | [WS4](#) | [WS5](#) | [WS6](#) | [WS7](#) | [WS8](#) | [WS9](#) | [WS10](#) | [WS11](#) | [WS12](#) | [WS13](#) |

WS1) 日本のバイオ戦略2020に生物工学はどのように関われるか【本部企画】 ⇒プログラム	
 バイオ戦略の挑戦（バイオ戦略2020）と学会への期待	服部 正
 バイオエコノミー社会の実現に向けて	保田 友晶
 産業界による市場領域ロードマップの策定について	坂元 雄二
 社会を豊かにするためのバイオ事業	藤田 朋宏
WS2) ボトムアップ生物工学 ⇒プログラム	
 ボトムアップ配列設計ペプチドによるナノポアの構築	川野 竜司
 セルフリーシステムにおける人工リボスイッチの構築	横林 洋平
 応答性局在分子システムによる細胞操作	吉井 達之 築地 真也
 光駆動タンパク質ロドプシンの分子機能エンジニアリング	井上 圭一
 再構成システムの質的・量的最適化にむけた数理モデル構築	油谷 幸代
WS3) 植物によるバイオ生産フロンティア ⇒プログラム	
植物スマートセルインダストリーを実現するゲノム編集技術	刑部 敬史
 ストリゴラクトン生合成と作物生産への応用	若林 孝俊
 安全・安心の医用タンパク質を迅速・安価に患者様へ：タバコ過性発現系による再生医療等製品原料の開発・製造	結城 雅之
 園芸作物リンドウにおけるゲノム編集技術の適用と展望	西原 昌宏
 産業応用から見た植物細胞培養技術によるファイトケミカル生産	多葉田 誉
WS4) バイオ分析と合成生物学の接点を求めて ⇒プログラム	
 合成生物学で必要とされるバイオ分析	花井 泰三
 高機能化ナノ粒子を用いたバイオ分析	座古 保
 油中マイクロ水滴でのその場実験操作とタンパク分析法	火原 彰秀 福山 真央
 ゲルマイクロドロプレット（GMD）技術を活用したハイスループット高生産性細胞スクリーニング手法の開発	津田 宗一郎
 人工細胞系を用いたデジタル免疫測定への挑戦	上田 宏 蘇 九龍

WS5) 細菌ベシクルと合成リポソームが紡ぐ膜小胞研究のフロンティア ⇒シンポジウム概要  ⇒プログラム	
 細菌ベシクルの複雑性と多機能性：リポソームとは何が違うのか？	田代 陽介
 リポソーム膜におけるマイクロ～メゾスケール相分離挙動の評価	菅 恵嗣
 リポソームを用いた人工細胞リアクターの構築と応用	松浦 友亮
 大腸菌の外膜小胞高生産株の生産促進機構	尾島 由紘
グリシンによる細菌メンブレンベシクル産生の誘導とその特性	平山 悟
 プロバイオティクスの膜小胞を介した腸内環境制御の可能性	山崎 思乃
WS6) 高分子材料と動物細胞培養の融合研究～Material Scienceによる細胞挙動制御～ ⇒プログラム	
スマートポリマーを用いた細胞操作	宇都 甲一郎
「細胞と外場」の力学特性と器官原基の自己組織化	松崎 賢寿
荷電高分子で細胞の接着力を制御し凝集化させる ～接着細胞の自己凝集化誘導技術の開発と組織工学への応用展開～	岩井 良輔
細胞核の応力増幅培養による間葉系幹細胞の活性化	木戸秋 悟
リコンビナント素材を使った細胞凝集体“セルザイク” ～MSC細胞移植における効果検証～	中村 健太郎
WS7) 酵母細胞内における最大の貯蔵庫「液胞」が果たす機能の多様性とその応用展開について ⇒プログラム	
液胞内タンパク質・脂質・リン酸代謝とオートファジー	堀江 (川俣) 朋子
液胞膜を介したアミノ酸輸送の分子装置	関藤 孝之
酵母の環境ストレス耐性における液胞型ATPaseの重要性	島 純
清酒酵母の液胞における機能性成分高蓄積機構と醸造特性との関係性	金井 宗良
液胞ATPaseの機能に着目したアルコール高発酵性酵母の育種	中瀬 舞
WS8) 健康長寿社会実現のkey臓器・骨格筋を取り巻く研究潮流と培養・評価技術の寄与 ⇒シンポジウム概要  ⇒プログラム	
骨格筋と健康長寿社会	金村 尚彦
 iPS細胞由来臓器細胞やorgan-on-a-chipを用いた医薬品安全性評価技術の社会実装へむけた取り組み～骨格筋評価系への期待～	石田 誠一
収縮する骨格筋細胞を駆使することで明らかとなった新規運動効果	根建 拓
 骨格筋のin vitro評価系の潮流～2Dから3Dへ、マウス由来からヒト由来へ～	清水 一憲
WS9) アジア若手リーダーによる微生物学の国際展開《国際シンポジウム》 ⇒プログラム	
Research and development of archaea/extremophiles in RIKEN-JCM	Shingo Kato
Vietnam Type Culture Collection (VTCC) and international cooperation on utilization of microbial bioresource (mBRC)	Nguyen Hong Minh
Surveillance and genotyping of extended-spectrum β -lactamases (ESBL) among members of the family Enterobacteriaceae from different hospitals and environmental samples in the Philippines	Joel C. Cornista
 International trends in microbiome research and the role of Biological Resource Center (NBRC)—Development of microbial cocktail—	Takamasa Miura

Systematically investigate the binding behavior of CRISPR-Cas9 system with high-throughput profiling method	Chong Zhang
River water pollution monitoring and assessment using bacterial indicator	Norhayati Ramli
WS10) 非線形バイオシステム研究の現状と展望 ⇒プログラム	
 バイオシステムの非線形性について	高木 昌宏
光合成と人工光合成のシステムケミストリー	中西 周次
タンパク質の空間捕捉と機能制御	藤田 誠
細菌集団における細胞不均一性と多様性	野村 暢彦
WS11) 理学・工学分野から若手主導で考える酵母研究の未来 ⇒プログラム	
若手主導で考えるポストコロナ研究の未来	堀之内 貴明
細胞間コミュニケーションを介した酵母の生存戦略	小田 有沙
野生の分裂酵母におけるフェロモン多様性と種分化	清家 泰介
脂質非対称性の感知機構から見てきた細胞膜の新たな役割	小原 圭介
代謝酵素群の局在制御を介した代謝調節機構	三浦 夏子
清酒醸造における酵母の共生	渡辺 大輔
多様な酵母の個性を活かす日本酒醸造（ゲノム・染色体から製品開発まで）	根来 宏明
WS12) あなたの研究、世に出しませんか～基礎研究⇔事業化を互いの視点から考える～ ⇒プログラム	
 「腸内細菌の脂肪酸代謝とその産業利用」を学の視点から	岸野 重信
「腸内細菌の脂肪酸代謝とその産業利用」を産の視点から	米島 靖記
皮膚細菌叢を制御する脂肪酸：公設試における基礎研究と企業支援	永尾 寿浩
 皮膚細菌叢を制御する脂肪酸：新しい化粧品の開発	杉野 哲造
サントリーにおけるオープンイノベーションの変革と活用	福山 勝実
 バイオ分野におけるオープンイノベーションの動向とパートナーリングの機会	緒方 清仁
WS13) 未来型養殖のためのバイオテクノロジープラットフォームの構築 ⇒プログラム	
 ゲノム編集技術の海水魚養殖への応用と産業化への展開	家戸 敬太郎
 シングルセルゲノム解析が変革する海洋微生物研究	細川 正人
 魚類表皮プロバイオティクス技術の創生	堀 克敏
 国内サケマス養殖の現状と展望	小堀 彰彦
 未来社会の食料増産を目指したナマズ養殖の取り組み	田丸 浩

[▶このページのTopへ](#)

[⇒生物工学Webシンポジウム - 日程表・プログラム](#)